



6月25日 4年生 塩田川のひみつをさぐる (森 繁晴氏)



塩田小学校児童との地域連携学習は、毎月数項目実施されてきましたが、今年はコロナウイルスで少なくなっています。そんな中、4年生が「塩田川の重要性・イカダレース」などの話を森先生から聞きました。塩田の子供たちが、より健全にそして思いやりのある人間に育てられるために、見守りましょう。

### ◎ 嬉野りすの森保育園 園児たちの“いもさし”

6月2日に塩田の「嬉野りすの森保育園・大島としえ園長」で園の畑に3・4・5才児が100本の「紅あずま」という品種のイモ苗を植えました。(いもさし?)

植床は大人の方にして貰いましたが、やはり子供たちは、いつの世も“土いじり”が楽しらしく保母さんの指導できれいに植えました。そして、暑さ対策の“麦わら”もかぶせました。今からは除草などの作業がありますが、秋の収穫が楽しみです。「紅あずま」は、ふかしイモ・焼きイモに最適です。皆さん、通りがかりに畑の様子を見て下さい。そして、秋には一緒に収穫の喜びを体験しましょう。



**お知らせ メモ** 〈掲載の締め切り 毎月10日 ※ご利用ください〉

**2 3 日**より、子供達は夏休みになります。安全・安心で過ごせるよう見守りましょう

- 昨年から引き続き、「ラジオ体操」への参加をお願いしています。

ラジオ体操をする事で、

- ① 健康維持になる
- ② 子どもたちの顔や名前を覚え、連帯感に繋がる
- ③ 子どもたちの登下校の際、挨拶が交わされ、見守りにつながる

などの効果が期待されます。各地で、子どもたちを巻き込む痛ましい事件・事故が